

明日へつなぐ 呉・豪雨災害
CHARITY CONCERT
チャリティーコンサート



山内 達哉
(ヴァイオリン)

富山 宏基
(ヴァイオリン)

fumiko
(ヴァイオリン)

中村 浩之
(ピアノ)

VIOLIZM
＜ヴァイオリズム＞
新 PAPERMOON



スペシャルゲスト

秋川 雅史



坂田 明 with 大森 菜々

呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)

広島県呉市中央3丁目10番1号

2019年 7月 7日(日) 開場 13:00 開演 14:00

一般: 4,000円 前売券: 3,500円

【チケット販売】 呉信用金庫ホール・呉市社会福祉協議会・広島文化学園大学呉阿賀キャンパス
ペアーれれんがどおり

【問合せ】 広島文化学園大学看護学部内

明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティーコンサート実行委員 ☎ 0823-74-6000 090-8065-0118

主催: 明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティー
コンサート実行委員会

共催: 呉市

後援: 呉市教育委員会・呉市社会福祉協議会
呉市民生委員児童委員協議会・呉市自
治会連合会・呉商工会議所・国際ソロ
ブチミスト呉・広島文化学園大学



秋川 雅史

1967年愛媛県西条市生まれ。4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。

のちに父の指導のもと声楽の道へと転向。国立音楽大学・同大学院にて中村健氏の指導を受けたあと、4年間イタリアのパルマにてデリオ・ポレンギ氏に師事。

帰国後ソリストとして数々のコンサートに出演。

1998年、カンツォーネコンクール第1位、日本クラシック音楽コンクール最高位をそれぞれ受賞、2005年、アルバム「威風堂々」をリリース。そのアルバムに収録された楽曲「千の風になって」が話題をよび、翌年シングルカット。

2006年、第57回NHK紅白歌合戦に初出場。

2007年、シングル「千の風になって」でクラシックの歌手として史上初のオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなり、年間オリコンチャート1位獲得。同年、第47回日本レコード大賞特別賞受賞。

2008年、ゴールドディスク大賞受賞。ゴールデングラム賞受賞。

同年7月、Bunkamuraオーチャードホールにて、美智子皇后台覧コンサート「生きる2008～小児がんなど病氣と闘う子供達と共に～」に出演。

その年、全国ツアーで動員した観客と同じ28,000人分のポリオワクチンを「世界の子供にもワクチンを日本委員会」に寄付し、同委員会より感謝状を授与される。

2007年2008年、NHK紅白歌合戦連続出場。

2011年、シングル「あすという日が」を発売。

同年NHK紅白歌合戦に4回目の出場を果たす。

2014年2月秋川雅史初のベストアルバムを発売。

2014年8月 新国立劇場オペラパレスにてオペラ「カルメン」ドンホセ役で出演。

現在、最も実力、人気を供えたテノール歌手として活躍している。



VIOLIZM <ヴァイオリズム> 新 PAPERMOON

ソリストとして活躍中のヴァイオリニスト3名とピアニスト1名によるネオ・クラシカルユニット。クラシック音楽から映画音楽・ポップスなど、あらゆるジャンルの曲を斬新なアレンジで演奏する。

■今後の予定

8月18日 兵庫県朝来市「酒蔵音楽会」出演

9月14日 和歌山県「世界遺産闘鶏神社創建1600年記念コンサート」出演

2月8日 山口県徳山遠石会館 ソプラニスタ岡本知高氏共演



坂田 明

1945年広島県呉市出身。広島大学水産学科卒業。1969年上京、『細胞分裂』を結成。1972年から1979年末まで山下洋輔トリオに在籍。1980年、自己のトリオを結成、以後、Wha-ha-ha、SAKATA Orchestra、SAKATA Sextetなど様々なグループの結成、解体を繰り返しながら音楽シーンの最前線を走る。同時に内外のミュージシャンとのセッションも活発で、2005年春にはジム・オルークとの共同プロジェクトをスタート、「およばれ」「ちかもらち空を飛ぶ」「PROTON PUMP」他の先鋭的な作品を次々と発表している。その活動はジャズは無論のこと、民俗芸能からパンクまで様々なジャンルを横断し、常に変貌し続けている。近年はヨーロッパのミュージシャンとのセッションも多く、毎年ヨーロッパ各地をツアー、これらは、「ARASHI」など数多くの作品として記録されている。



大森 菜々

1986年愛知県岡崎市出身。幼少期をインドネシアで過ごし、高校の時に近代・現代音楽と出会い衝撃を受ける。その後渡米、インディアナ州の大学にて現代音楽を中心に学び、ピアノ科学士号・修士号取得。ピアノの他にも、トロンボーン・ユーフォニウムを嗜み、マーチングバンド、ウィンドアンサンブル、ペップバンド、ジャズバンドにも積極的に参加、幅広く活動する。また生徒であると同時にアシスタントアカンパニストとして同大学に勤務。大学付属のアーティストとしてジャズピアノの指導にあたる。学業以外では、フリーランスのミュージシャンとしてインディアナポリス近郊の音楽イベントやコンサートにも多数参加し、アカンパニストとして近隣のコミュニティイベントやコンクールで数々の伴奏をこなす。

2010年に帰国後、フリージャズユニット「pd」を結成。2015年にpd初となるミニアルバム「usagi to neko」をリリース。森山威男をはじめとする著名なミュージシャンとも多数共演。現在は様々なセッションに参加、東海地区を中心に活動中。